



上島府議 2期8年の実績

ゆるぎない信念と行動力で、次々と施策を実現!



橋下とおる代表と共に
上島一彦府議会議員は、大阪はもちろんのこと、箕面市・豊能町・能勢町の発展のために、全力で活動しています。口先だけで行動力が伴わない政治は、NO! ゆるぎない信念と行動力で、理想を実現する、上島府議の主な活動実績をご覧ください。

■魅力あふれる箕面森町

箕面森町は、子育てや教育環境に恵まれているため、若い世代にとっても人気があり、現在、2千人超となった住民の平均年齢は、若干27歳です。さらに、学校法人・履正社が、専門学校やグラウンドを新設することにより、にぎわいが創出されます。また、新名神に直結する第3区域は、物流センター等の企業立地として抜群に便利であり、周辺住民にとっても、新たな職場となり得ます。上島府議の指摘により、住宅地法面の植樹や種子吹付などの緑化工事を、府が継続して行っています。



とどろみの森学園の北側法面への種子吹付

■豊能地域のバス路線の再編

現在、千里中央と箕面森町を結んでいる、阪急バス・箕面森町線を、能勢電鉄・ときわ台駅へ延伸すれば、双方向の交通が便利になります。また、北大阪ネオポリス線を、豊能町の余野・希望ヶ丘から、箕面グリーンロード経由で、千里中央行きとする事で、時間が短縮され、快適性が向上します。上島府議は、これら豊能地域のバス路線の再編に、積極的に取り組んでいます。

■箕面グリーンロードの料金割引

上島府議が、グリーンロードの料金割引を、橋下前知事に求めた結果、平成21年7月から、普通車を600円から400円に割引く社会実験が始まり、現在も続いています(消費税引き上げ後は410円)。さらに、対距離制の導入で料金を下げると共に、新名神とグリーンロードとの乗り継ぎ料金が発生しない料金体系を実現します。また、グリーンロード定期券導入の社会実験を、平成27年度から始めます。

■彩都地区への交番新設

上島府議が、交番新設の住民要望を受け、府警本部に相談した結果、「彩都地区は人口が急増しており、パトロールを強化すると共に、交番設置の必要性を検討する」との回答を得ました。住民のために、安全安心な、まちづくりを実現します。

■箕面市立・彩都の丘学園の増築

彩都の箕面市域では、若い世代の急増により、彩都の丘学園の新たな用地の確保と、校舎の増築が必要となりましたが、上島府議は、彩都で住宅開発を進めるUR都市機構の協力を得るよう、府に働きかけています。

■府道・桜井停車場線の歩道整備



桜井停車場線 平成27年2月 踏切の拡幅が完了しました

上島府議が、桜井停車場線の歩道整備や踏切拡幅を、粘り強く進めた結果、未整備区間はあとわずかになりました。



■国道423号の整備(豊能町)

国道423号は、現在、豊能町・川尻の金石橋以南で、狭い区間の拡幅工事を進めています。広域緊急交通路としての機能を果たせるよう、今後も整備を進めます。



国道423号 豊能町川尻で拡幅工事後

■国道477号・吉川地区の歩道設置(豊能町)

上島府議が、吉川地区の住民要望を受けて進めてきた、旧JA前から続いている歩道整備と、吉川橋の側道橋設置は、今年中に工事完了します。

■土砂埋め立て規制条例の制定

豊能町木代で発生した大規模な土砂崩落事故を教訓に、違反業者を速やかに摘発出来る実行性の高い府条例を、昨年12月、府議会で制定しました。これは、上島府議が松井知事に求めた結果、実現しました。

■能勢町 田尻川の治水対策

昨年8月の台風・豪雨により、府道・吉野下田尻線の地藏橋付近が、道路冠水によって、2回通行止めとなりました。府は今後、被害が発生しないよう、田尻川の改修を着実に進めます。

今回は上島府議の主な実績の一部を取り上げましたが、さらに過去や細かい実績をあわせると枚挙にいとまがありません。



ただいま、河川を清掃中!

(市民の方から、投稿を頂きました)

勝尾寺川の改修後、一度も川底の浚渫をしていないので、ゲリラ豪雨の時は、大変なことになるのではと、心配しておりましたが、上島議員のおかげで、奥から川合まで、年次的に浚渫してもらえるようになり、大変喜んでます。箕面市粟生間谷 T.S

村で出没する猪が田畑を荒らし回り、人にも危険を加えないかと困っていたところ、上島議員と一緒に村の中を歩いて、色々と考えて下さり、無事解決しました。安心して、米や野菜が作れる様になりました。箕面市粟生間谷 S.S

■能勢高校の魅力をアップしよう!

「大阪のてっぺん」にある府立・能勢高校は、広い地域を抱える唯一の地元校として創立60周年を迎えました。上島府議は、能勢町民と共に、同校を核とした地域の活性化を図り、先端的な英語教育の導入や農業を担える人材の育成に取り組んでいます。

府議の定数・報酬カットで覚悟を示す

平成23年春、大阪維新の会は、府議の報酬を3割、定数を2割カットしましたが、全国の議会でこのような大幅な削減をした例はありません。真に府民のための行財政改革を断行する覚悟を示すために、先ず議員自ら身を切りました。平成27年4月、109名から88名に定数を減らして、府議選が行われます。



各所からの多数の「応援メッセージ」をいただいております。上島府議への「応援メッセージ」や上島府議の活動実績はホームページをご覧ください。

kaz-u.com カズドットコム 上島一彦 検索

